

2004 年ファイル交換ソフト利用実態調査結果の概要

2004 年6 月 28日

目次

【調査方法】	2
【ファイル交換ソフトの利用者数の実態】	3
1 ファイル交換ソフトの利用率とその変化	3
2 ファイル交換ソフトの利用者数とその変化	4
【ファイル交換の実態】	5
1 利用されているファイル交換ソフト	5
2 ファイル交換の対象とされたコンテンツの種類	6
3 ダウンロードされたファイル数（ファイルの送受信数）	8
ジャンル別のダウンロード数	9
音楽ファイルのダウンロード数	10
映像ファイルのダウンロード数	12
4 ダウンロードで利用されたファイル交換ソフトの種類	15
5 ファイル交換の対象となったファイルの権利の有無	16
ダウンロードした音楽ファイル名と権利の対象性	16
ダウンロードした映像ファイル名と権利の対象性	16
6 共有経験率と共有フォルダ内の状況	17
共有の経験	17
共有経験のあるファイルの種類	18
共有フォルダ内のファイル数	19
共有フォルダの中にあるファイルの種類	20

社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

社団法人日本レコード協会

【調査方法】

インターネットユーザーを対象として、ファイル交換ソフトの利用実態に関して、インターネット上のWEBアンケートサイトを利用してアンケート調査を実施した。

実施時期(期間)	有効回収数(人)
2004年4月7日(水)～13日(月)	23,707

(回答者の属性)

性別

	全体	男性	女性	無回答
全体	23707 100.0	11816 49.8	11891 50.2	0 0.0
男性	11816 100.0	11160 100.0	0 0.0	0 0.0
女性	11891 100.0	0 0.0	11891 100.0	0 0.0

上段：実数
下段：構成比(%)

年代

	全体	10代	20代	30代	40代	50代以上	無回答
全体	23707 100.0	634 2.7	4389 18.5	8989 37.9	6110 25.8	3585 15.1	0 0.0
男性	11816 100.0	286 2.4	1518 12.8	3901 33.0	3631 30.7	2480 21.0	0 0.0
女性	11891 100.0	348 2.9	2871 24.1	5088 42.8	2479 20.8	1105 9.3	0 0.0

職業

	全体	学生	会社員	自営業	企業経営者	公務員	自由業	パート・アルバイト	家事手伝い	主婦/専業	主婦/仕事あり	その他職業	無職	無回答
全体	23707 100.0	1235 5.2	8253 34.8	1788 7.5	547 2.3	644 2.7	815 3.4	2150 9.1	157 0.7	4779 20.2	1252 5.3	305 1.3	1782 7.5	0 0.0
男性	11816 100.0	587 5.0	6029 51.0	1475 12.5	470 4.0	523 4.4	576 4.9	609 5.2	17 0.1	0 0.0	0 0.0	180 1.5	1350 11.4	0 0.0
女性	11891 100.0	648 5.4	2224 18.7	313 2.6	77 0.6	121 1.0	239 2.0	1541 13.0	140 1.2	4779 40.2	1252 10.5	125 1.1	432 3.6	0 0.0

本書において用いられている「2002年調査」とは、(社)日本レコード協会と(社)コンピュータソフトウェア著作権協会が2002年1月に実施したファイル交換ソフトの利用実態に関するアンケート調査のことで、同年6月に「ファイル交換ソフトに関する調査報告書」として結果が公表されているものである。また、「2003年調査」とは、(社)コンピュータソフトウェア著作権協会が、2003年1月に、総務省権利クリアランス実験と連携して、(社)日本レコード協会の協力の下で実施したファイル交換ソフトの利用実態に関するアンケート調査のことで、同年6月に結果の概要が公表されているものである。

また、「現在利用者」とは、アンケート調査においてファイル交換ソフトを利用していると回答した利用者を意味し、「過去利用者」とはアンケート調査においてファイル交換ソフトを利用したことはあるが、現在は利用していないと回答した利用者を意味する。

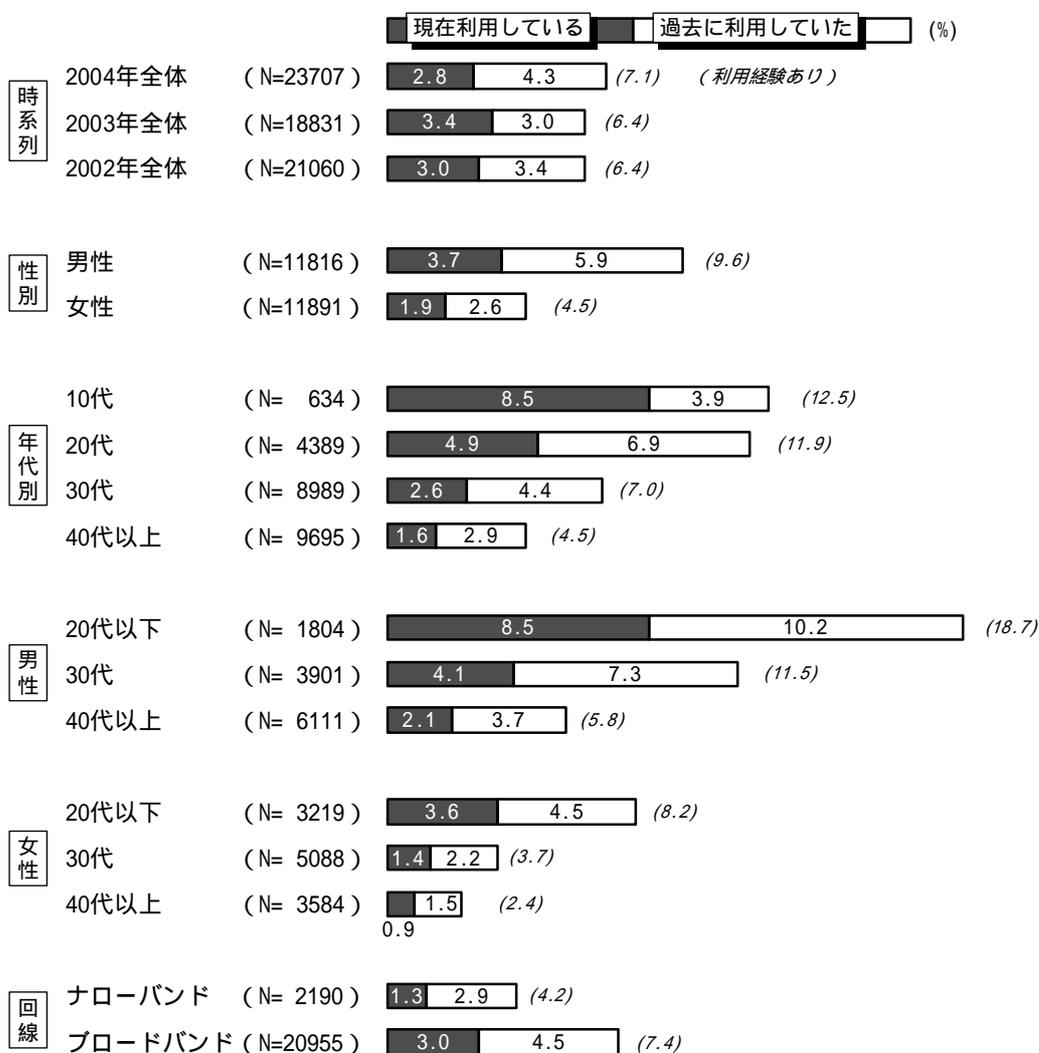
【ファイル交換ソフトの利用者数の実態】

1 ファイル交換ソフトの利用率とその変化

ファイル交換ソフトの利用状況を尋ねた。

インターネットユーザーの2.8%がファイル交換ソフトを「現在利用」しており「過去に利用」4.3%を合わせると、インターネットユーザーの7.1%がファイル交換ソフトの利用経験を有している。利用経験率は過去2回を上回っているが、現在利用率はやや低下している。

利用率は、女性よりも男性が高く、また男女とも若年層ほど高い。回線別では、ブロードバンドユーザーの方が利用率が高い。



2 ファイル交換ソフトの利用者数とその変化

平成16年3月末日現在、つまり本調査の実施時期とほぼ同時期のデータである総務省「インターネット接続サービスの利用者等の推移」（平成16年4月30日発表/報道資料・速報）を基に、ファイル交換ソフトの利用者の推計を行った。

同データによると平成16年3月末日現在のわが国におけるインターネットユーザーは、約3,389.1万人（携帯端末によるインターネット利用者除く）となっている。

ここから、ファイル交換ソフト利用者数を推計すると、本調査のファイル交換ソフト利用者が「現在利用者」2.8%（現在利用者662人÷調査標本数全体23707人）、「過去利用者」4.3%（過去利用者1010人÷調査票本数全体23707人）であることから、以下の計算により現在利用者が約94.9万人、過去利用者が約145.7万人であり、両者を合算したファイル交換利用経験者は約240.6万人となる。

$$\begin{aligned} \text{現在利用者} & \text{ 約 } 3,389.1(\text{万人}) \times 0.028 = \text{約 } 94.9 \text{ 万人} \\ \text{過去利用者} & \text{ 約 } 3,389.1(\text{万人}) \times 0.043 = \text{約 } 145.7 \text{ 万人} \\ \text{利用経験者} & \text{ 約 } 94.9 \text{ 万人} + \text{約 } 145.7 \text{ 万人} = \text{約 } 240.6 \text{ 万人} \end{aligned}$$

2003年1月の調査時における利用者は、現在利用者約98.6万人、過去利用者は約87万人と推計されたことから、利用者の推定増減数は、以下のとおりとなる。

$$\begin{aligned} \text{現在利用者} & \text{ 約 } 94.9 \text{ 万人} - \text{約 } 98.6 \text{ 万人} = \text{約 } -3.7 \text{ 万人(減)} \\ \text{過去利用者} & \text{ 約 } 145.7 \text{ 万人} - \text{約 } 87 \text{ 万人} = \text{約 } 58.7 \text{ 万人(増)} \end{aligned}$$

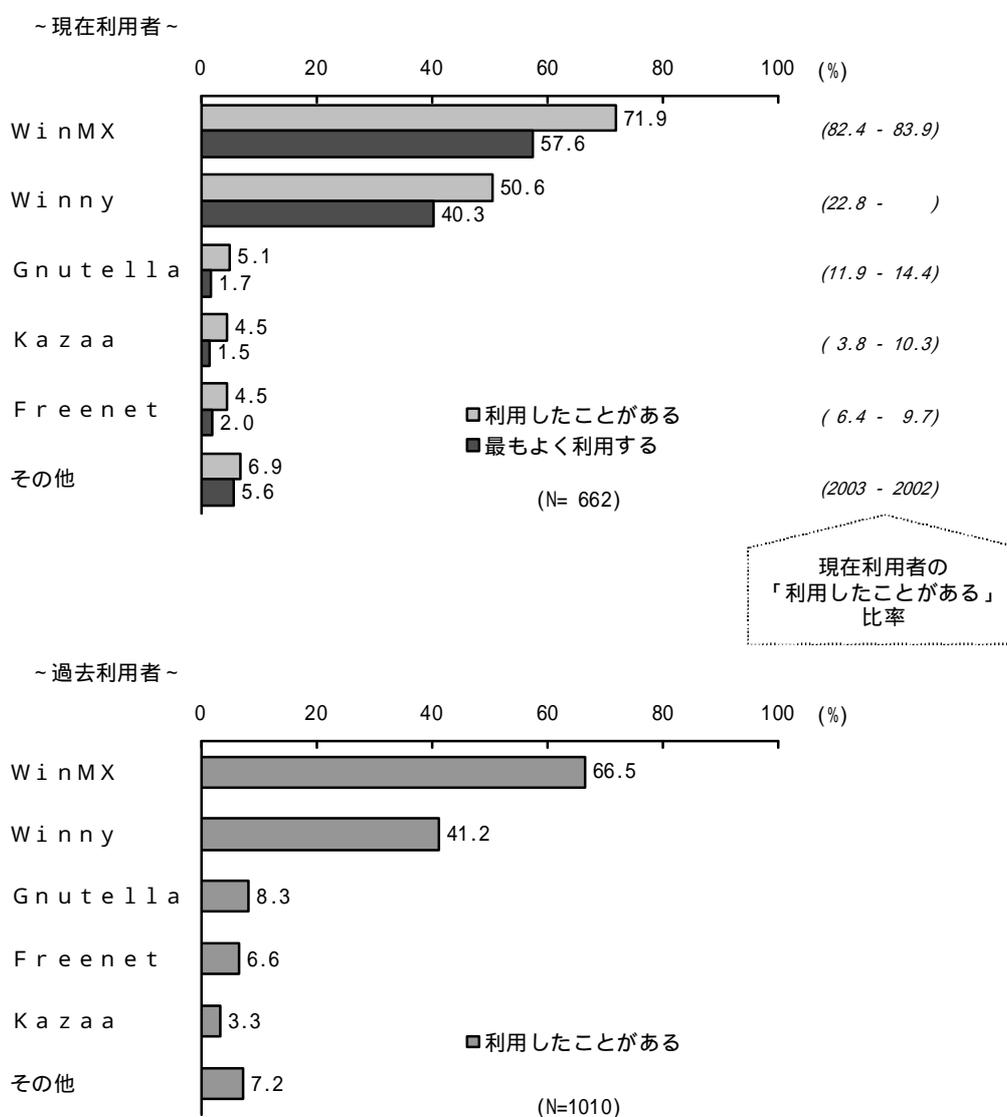
【ファイル交換の実態】

1 利用されているファイル交換ソフト

これまでに利用した経験のあるファイル交換ソフトについて尋ねた。

現在利用者が今までに利用したことがあるファイル交換ソフトは「WinMX」が71.9%で最も多く、「Winny」が50.6%で続き、最もよく利用するソフトでも同傾向となっている。2003年調査との比較でみると、「Winny」のシェアの上昇が目立つ。

過去利用者についても、「WinMX」「Winny」の図式は変わらない。



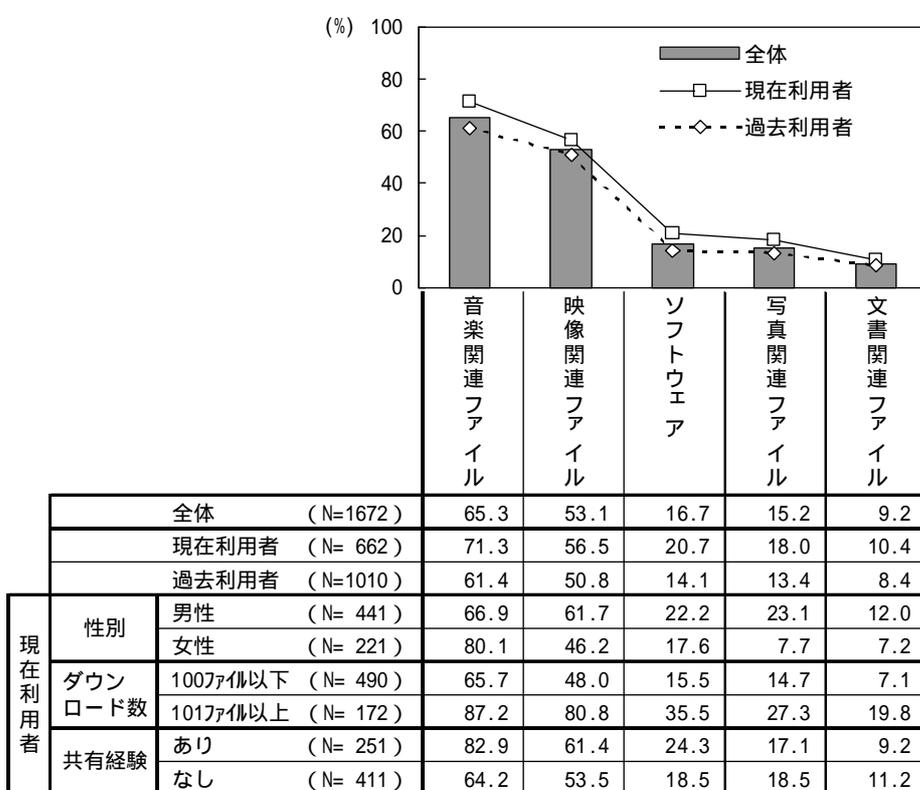
2 ファイル交換の対象とされたコンテンツの種類

ファイル交換ソフトを利用してダウンロードしたことがあるファイルのジャンルを尋ねた。

ダウンロードをしたことがあるファイルのジャンルは現在利用者、過去利用者とも「音楽関連」が最も多く、「映像関連」が次いでいる。

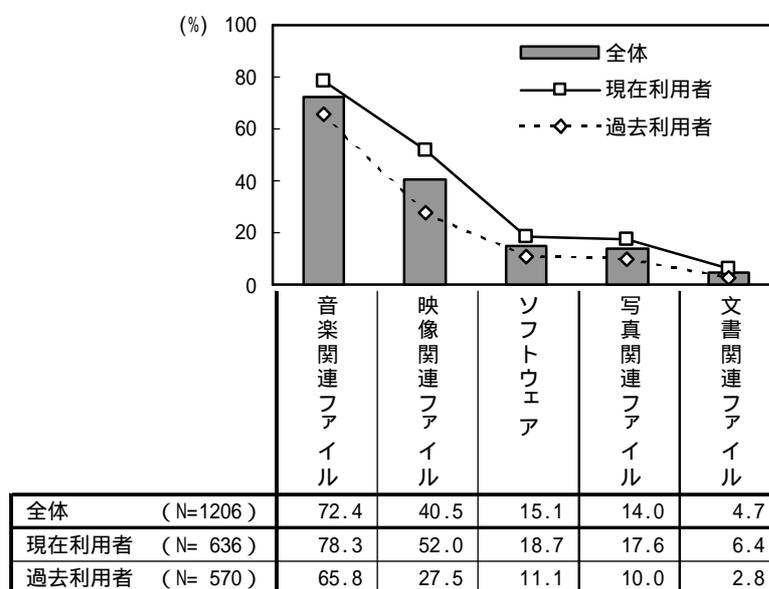
性別では、女性は「音楽関連」のダウンロード経験が80.1%と特に高いが、男性は「音楽関連」と「映像関連」が比較的接近している。

ダウンロード数別では、101ファイル以上のユーザーは、各ジャンルとも利用経験が相対的に高くなっている。



参考 2003 年調査「ダウンロードしたファイルのジャンル」

2003年調査における「ダウンロードしたファイルのジャンルは以下のとおりである。

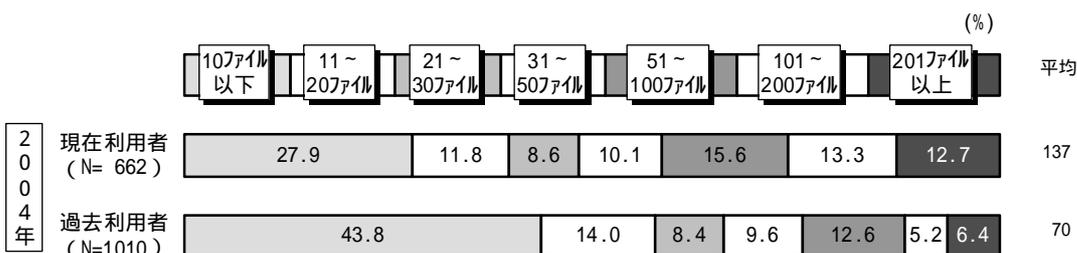


3 ダウンロードされたファイル数（ファイルの送受信数）

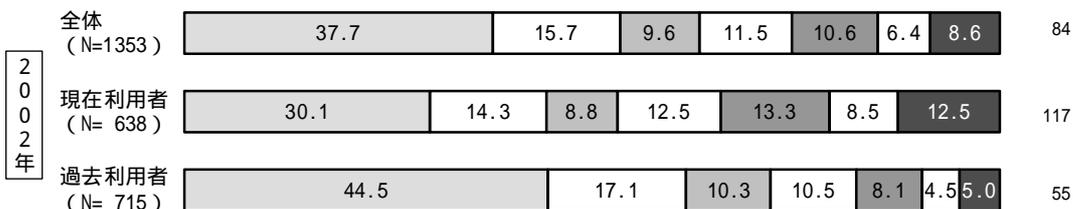
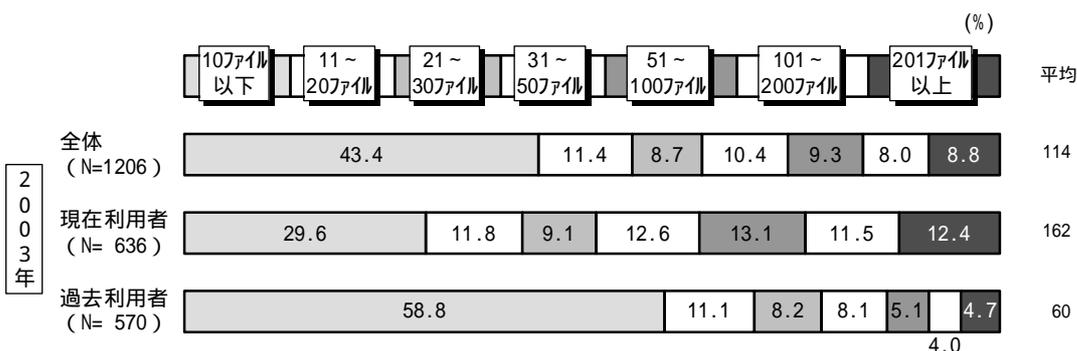
ジャンル別にダウンロードしたファイル数を尋ねた。

現在利用者が「過去1年間」にダウンロードしたファイル数の平均は「137ファイル」。一方、過去利用者が「これまでに」ダウンロードしたファイル数は「70ファイル」。

現在利用者の過去2回の調査との比較では、平均はやや開きがみられるが、内訳の構成比の差は相対的に小さい。



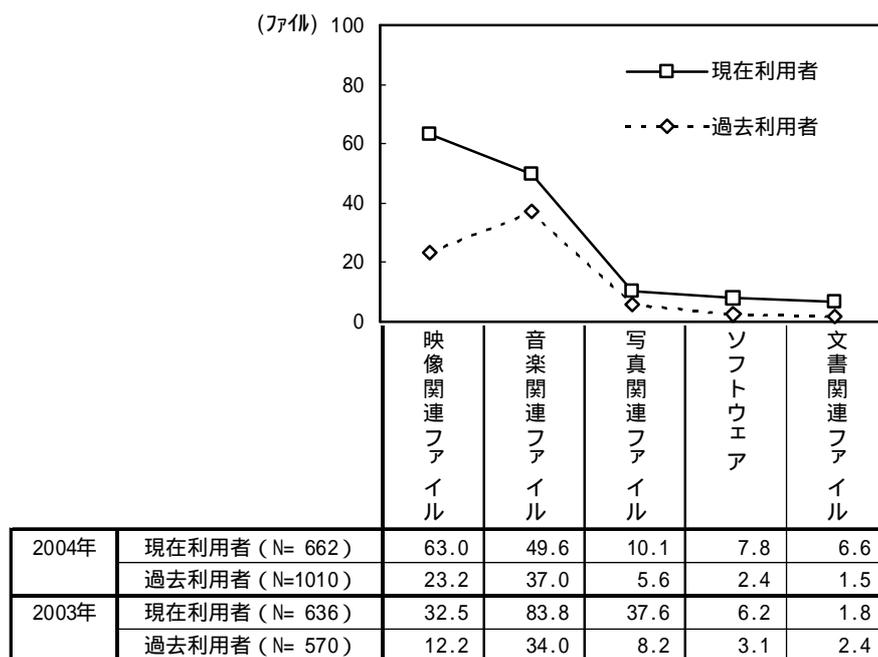
現在利用者は「過去1年間に」ダウンロードしたファイル数
過去利用者は「これまでに」ダウンロードしたファイル総数



ジャンル別のダウンロード数

ジャンル別にダウンロード数をみると、現在利用者は「映像関連ファイル」のダウンロード数が平均 63.0 ファイルで、前回 1 位の「音楽関連ファイル」を逆転している。「写真関連ファイル」は「音楽関連ファイル」同様、ダウンロード数が大きく減少している。

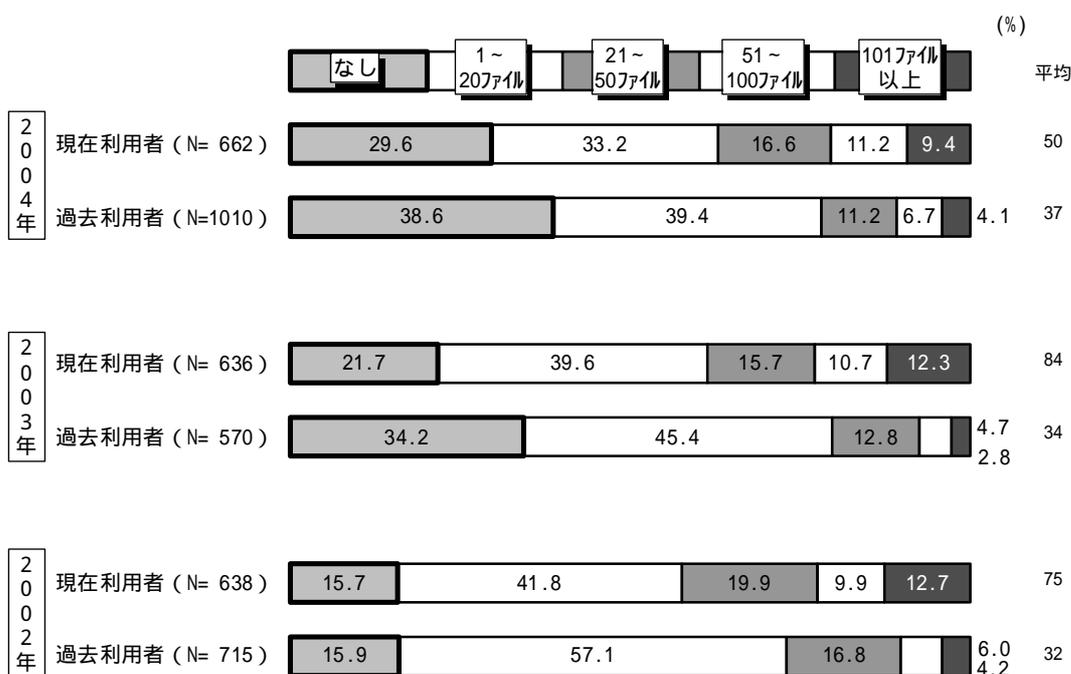
「ソフトウェア」「文書関連ファイル」は現在利用者、過去利用者ともダウンロード数は相対的に少ない。



2004年の現在利用者は「過去1年間に」ダウンロードしたファイル数
 他は「これまでに」ダウンロードしたファイル総数

音楽ファイルのダウンロード数

ファイル交換ソフトを現在利用している人の約7割が、過去1年間に音楽ファイルのダウンロード経験があるが、時系列でみると、ダウンロード経験率は低下傾向にある（前回までは期間の限定はなし）。但し、「21ファイル以上」の構成比の差は比較的小さいレベルにとどまっている。



*ベースはファイル交換ソフトの利用経験がある人。

2004年の現在利用者は「過去1年間に」ダウンロードした音楽関連ファイル数
他は「これまでに」ダウンロードした音楽関連ファイル総数

(音楽ファイルの流通状況(送受信の状況)の推計)

本調査の結果から、わが国のインターネットユーザー全体における音楽ファイルの流通状況を参考までに推計してみる。

本調査結果では、音楽ファイルのダウンロード数は、現在利用者1人あたり113.1ファイル(1ヶ月のダウンロード数×利用期間から算出) 過去利用者1人あたり37.0ファイルであったことから、現在利用者で約10,733.2万ファイル、過去利用者で約5,390.9万ファイルとなり、両者の合算値である約16,124.1万ファイルが、わが国における音楽ファイルの総ダウンロード数の推計値となる。

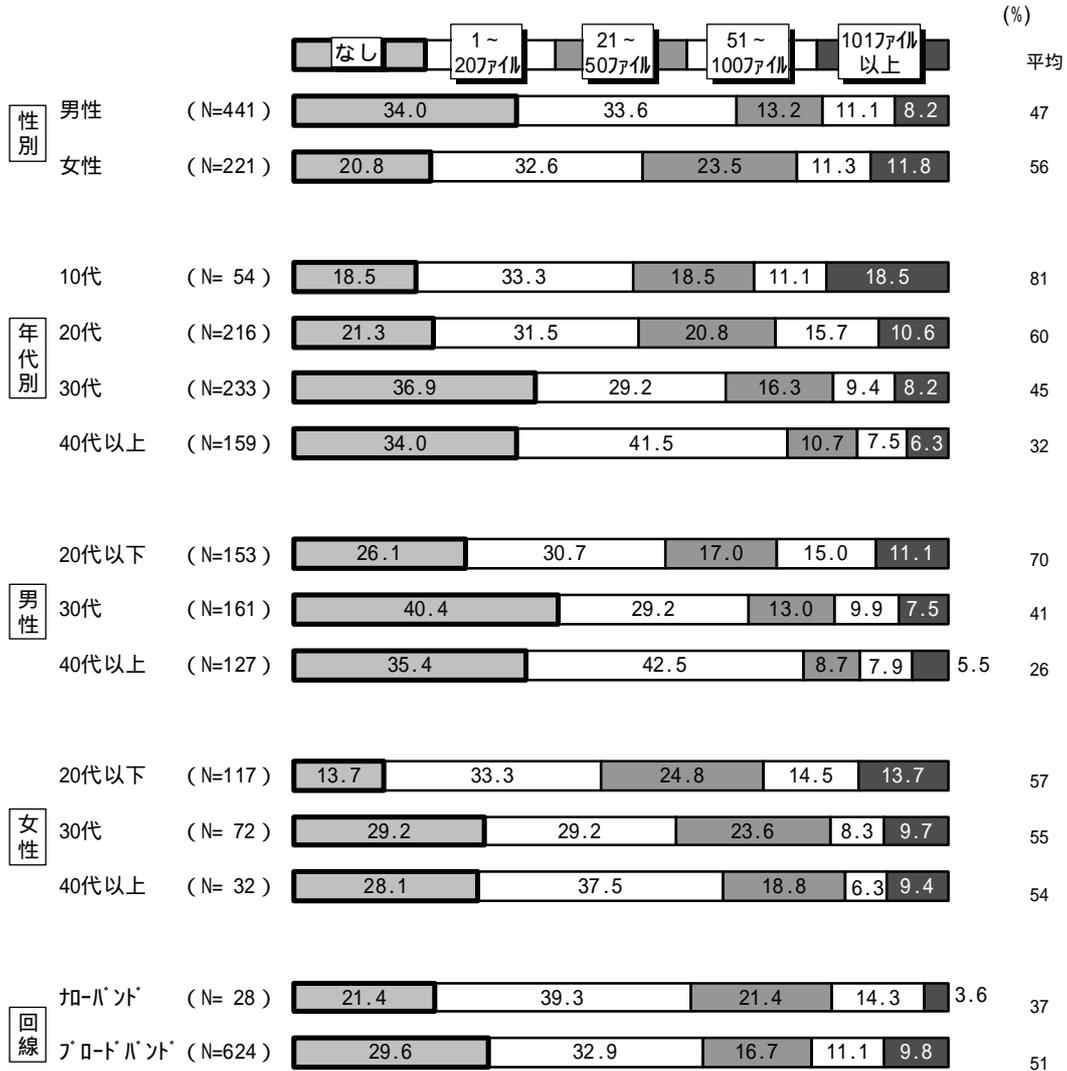
現在利用者音楽DL数 約94.9万人×113.1(ファイル) = 約10,733.2万ファイル

過去利用者音楽DL数 約145.7万人×37.0(ファイル) = 約5,390.9万ファイル

両者合計 約10,733.2万ファイル+約5,390.9万ファイル = 約16,124.1万ファイル

性別では、ダウンロード経験率は、女性は約8割を占めているのに対し、男性は6割台にとどまり、ダウンロードした音楽ファイル数の平均でも女性の方が上回っている。

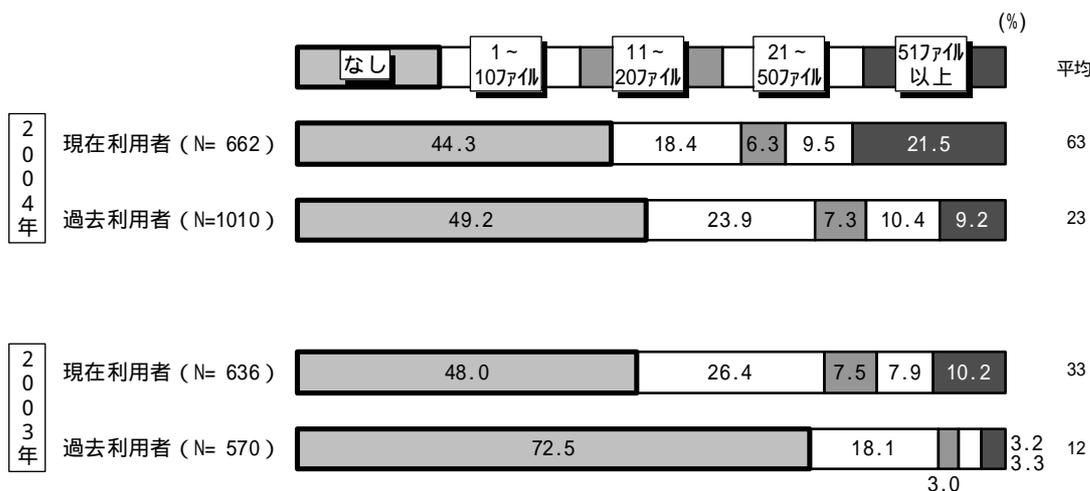
年代別では、経験率は男女とも20代以下が最も高く、平均は20代以下男性の70ファイルが最高。



*ベースはファイル交換ソフトの現在利用者。

映像ファイルのダウンロード数

ファイル交換ソフトを現在利用している人の55.7%が映像ファイルのダウンロード経験があり、平均63ファイルを今までにダウンロードしている。過去利用者も映像ファイルのダウンロード経験はほぼ半数を占めるが、ダウンロードしたファイル数は平均23ファイルにとどまっている。時系列でみると、ダウンロード数の増加が特に目立つ。



*ベースはファイル交換ソフトの利用経験がある人。

2004年の現在利用者は「過去1年間に」ダウンロードした映像関連ファイル数
他は「これまでに」ダウンロードした映像関連ファイル総数

(映像ファイルの流通状況(送受信数)の推計)

音楽ファイルと同様に、前に算出したファイル交換ソフト利用者推計値を使用してわが国のインターネットユーザー全体における映像ファイルの流通状況を参考までに推計してみる。

本調査結果では、映像ファイルのダウンロード数は、現在利用者1人あたり215.2ファイル(1ヶ月のダウンロード数×利用期間から算出) 過去利用者1人あたり23.2ファイルであったことから、現在利用者で約20,422.5万ファイル、過去利用者で約3,380.2万ファイルとなり、両者の合算値である約23,802.7万ファイルが、わが国における映像ファイルの総ダウンロード数の推計値となる。

現在利用者映像DL数 約94.9万人×215.2(ファイル) = 約20,422.5万ファイル

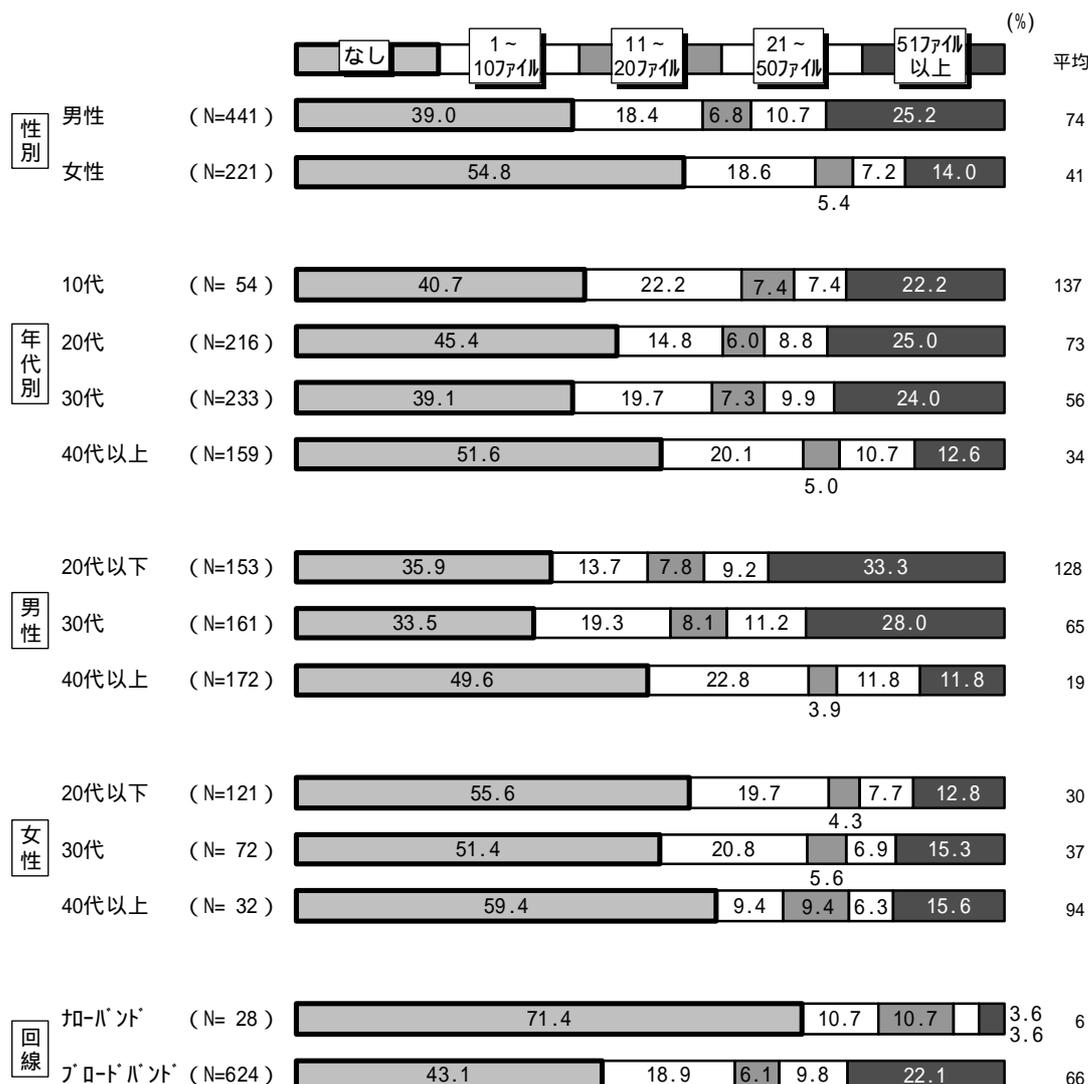
過去利用者映像DL数 約145.7万人×23.2(ファイル) = 約3,380.2万ファイル

両者合計 約20,422.5万ファイル+約3,380.2万ファイル = 約23,802.7万ファイル

現在利用者の性別でみると、映像ファイルのダウンロード経験率、ダウンロード数とも男性の方が高い。

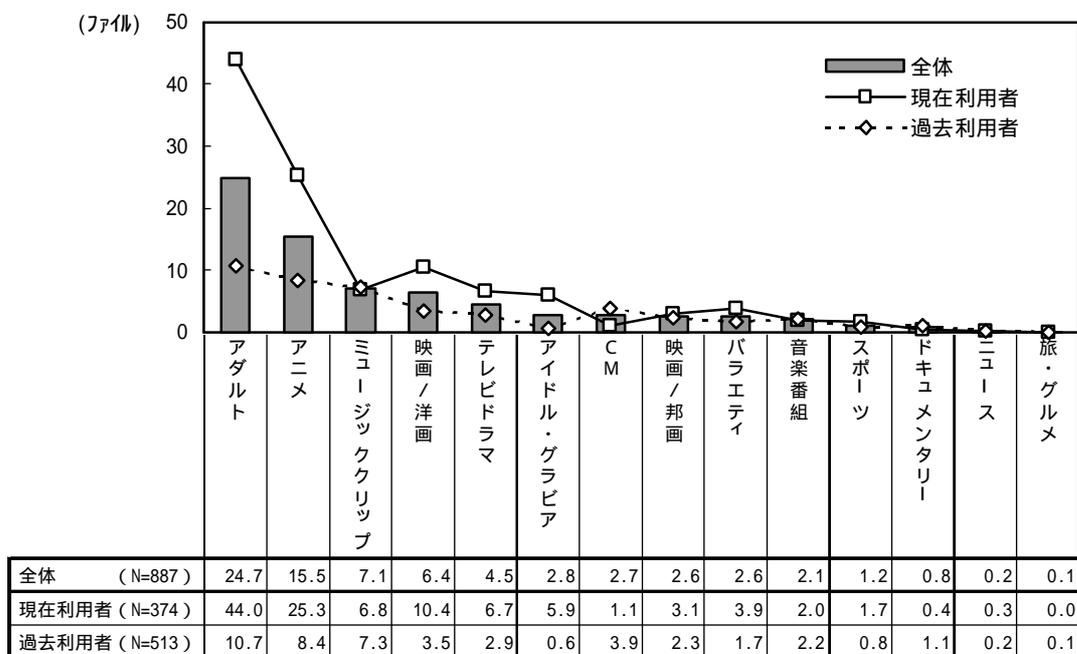
年代別では、男性は若年層ほどヘビーユーザーが多く、20代以下は平均128ファイルと30代以上を大きく上回っている。女性は40代以上のダウンロード経験率が最も低いが、ダウンロード数の平均は最も多い。

回線別では、ダウンロード経験率、ダウンロード数ともブロードバンドユーザーの方が大きく上回っている。



*ベースはファイル交換ソフトの現在利用者。

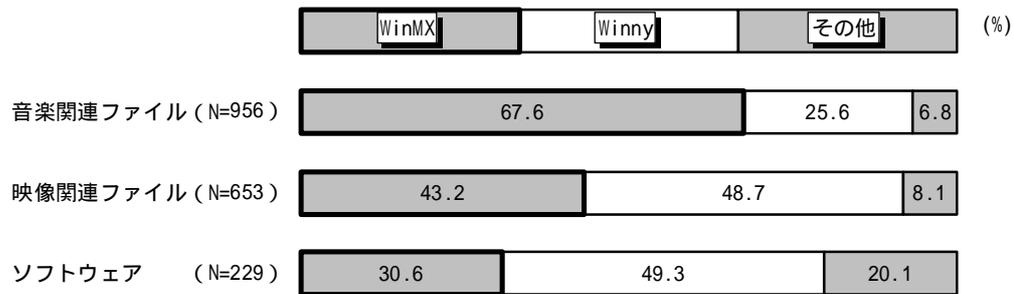
ジャンル別にダウンロードした映像ファイル数をみると、現在利用者は「アダルト」が44.0ファイルと最も多く、「アニメ」25.3ファイル、「映画／洋画」10.4ファイルと続いている。一方、過去利用者は「アダルト」が同様に最も多いが、他のジャンルとの差は相対的に小さい。



4 ダウンロードで利用されたファイル交換ソフトの種類

最近のダウンロード時に利用したファイル交換ソフトとコンテンツの評価を尋ねた。

音楽関連ファイルでは「WinMX」が67.6%と圧倒的だが、映像関連ファイルやソフトウェアになると、「Winny」の方が上回っている。



*回答ベース。

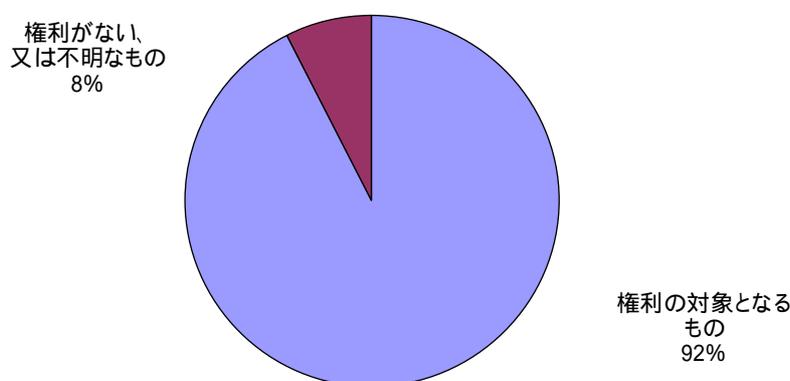
5 ファイル交換の対象となったファイルの権利の有無

本調査では、最近ダウンロードしたファイル名を3ファイルまで具体的に記載してもらった（なお、この具体的記載については、できるだけ多くの回答を得るために、無効として他の集計対象となっていない23サンプルを含め回収されたすべてのサンプルを対象としていることに留意。）。

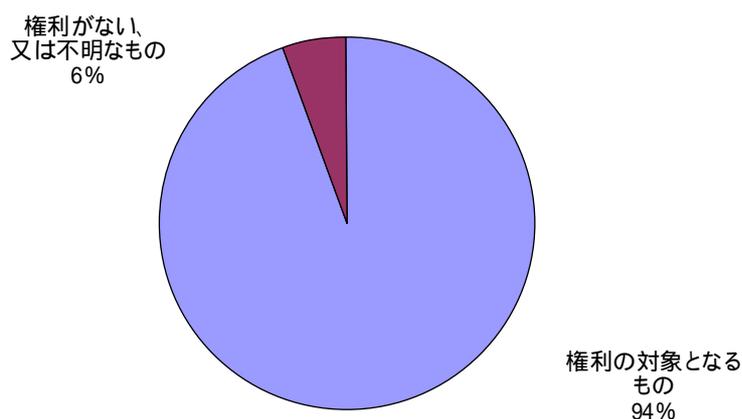
そのファイル名から推測されるコンテンツについて、著作権等の「権利の対象となる」と推定されるものと「権利がない」と推定されるもの（「不明なもの」を含む）の割合は以下のとおりであった。

「権利の対象となるもの」は、「権利の対象であり、かつ権利者の許諾がないと推定されるもの」であり、「権利がない」とは、「権利がないと推定されるもの」又は「権利の有無又は権利者の許諾の有無が不明なもの」という意味である。

ダウンロードした音楽ファイル名と権利の対象性



ダウンロードした映像ファイルと権利の対象性

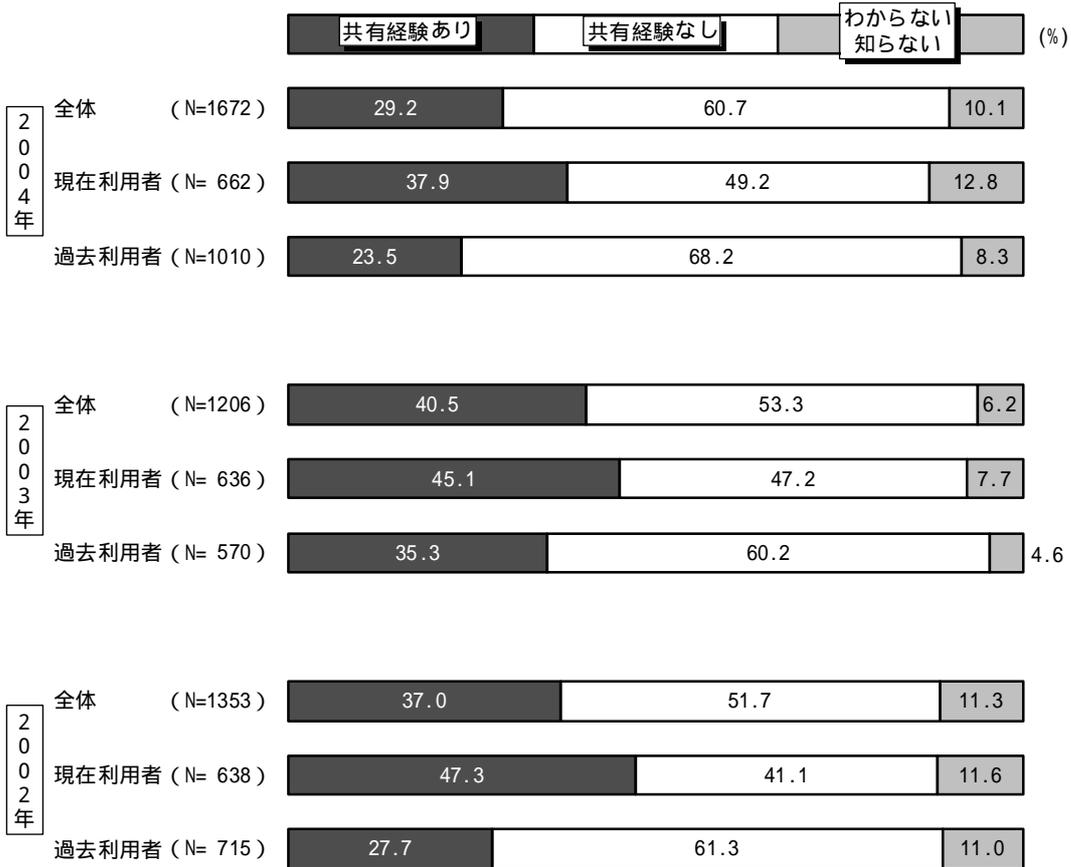


6 共有経験率と共有フォルダ内の状況

共有の経験

ファイル交換ソフトを利用したファイルの共有（アップロード）の経験の有無を尋ねた。

現在利用者の4割弱の37.9%が「共有経験あり」と回答、2003年調査と比較すると、7ポイント以上、共有経験率が下がり、低下傾向が継続している。

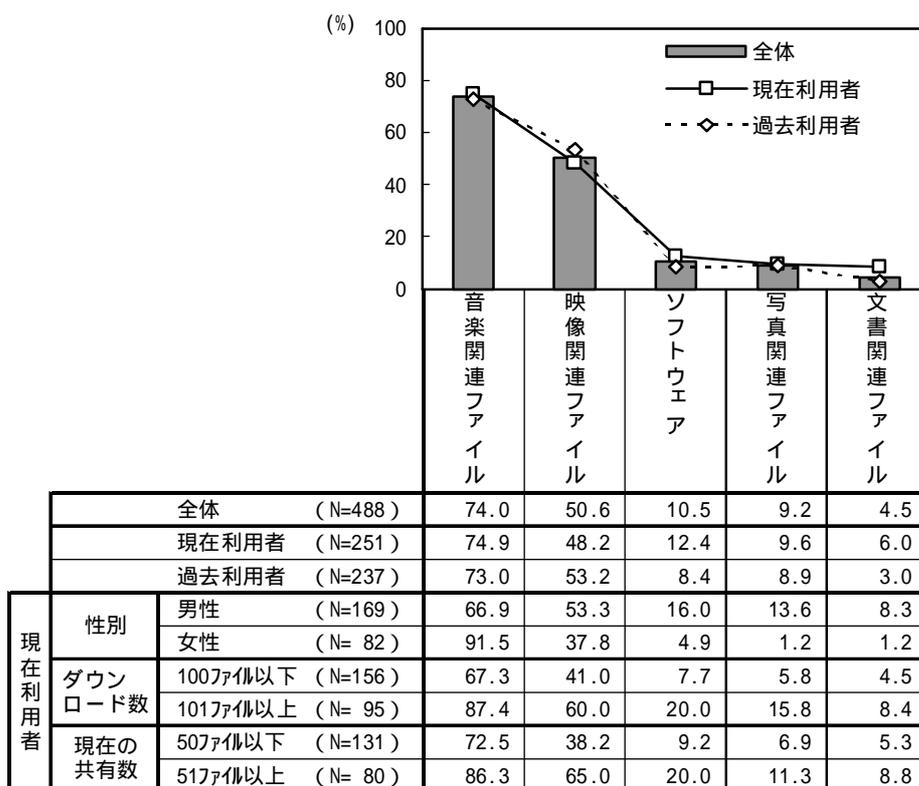


共有経験のあるファイルの種類

これまでにファイル交換ソフトを利用して共有したことがあるファイルのジャンルを尋ねた。現在利用者、過去利用者とも、ファイル共有経験者の7割以上が「音楽関連ファイル」の共有経験をあげ、「映像関連ファイル」がともに半数前後で続くが、他のジャンルのファイル共有率は総じて低い。

性別では、ダウンロード同様、「音楽関連」は女性の方が高いが、「映像関連」や「写真関連」は男性の方が上回っている。

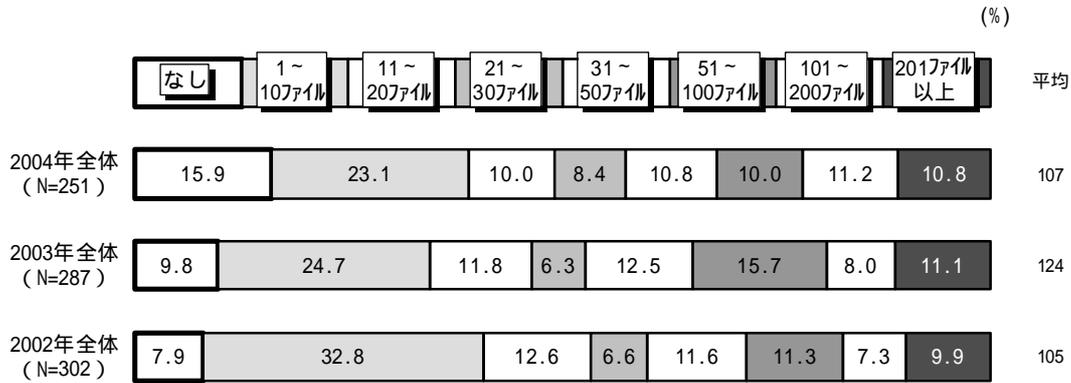
ダウンロード数別、現在の共有数別でみると、どのジャンルもヘビーユーザーほど共有経験率は高い。



*ベースはファイル共有の経験がある人。

共有フォルダ内のファイル数

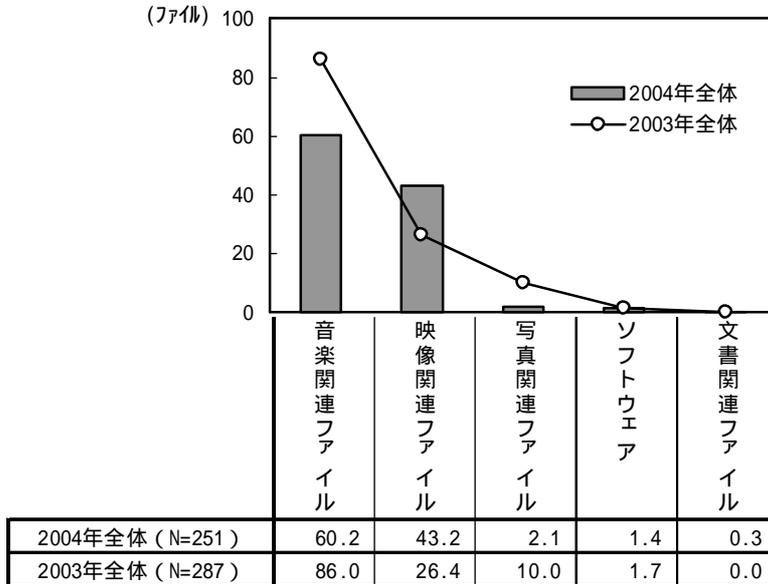
調査時に、共有フォルダに入っていたファイルのジャンルとファイル数を尋ねた。ファイル共有経験のある人の84.1%が調査時に、共有フォルダの中に何らかのファイルが入っていると回答しており、平均は107ファイル。過去2回の調査に比べ「なし」が増加している。



*ベースはファイル共有の経験がある人。

共有フォルダの中にあるファイルの種類

共有フォルダの中にあるファイルをジャンル別にみると、「音楽関連ファイル」が60.2ファイルで最も多いが、2003年調査より減少している。一方、「映像関連ファイル」は26.4ファイルから43.2ファイルと増加が目立つ。



以上